

令和6年度

かつの人づくり塾 Report

Vol. 5

令和6年度第5回人づくり塾を実施しました！

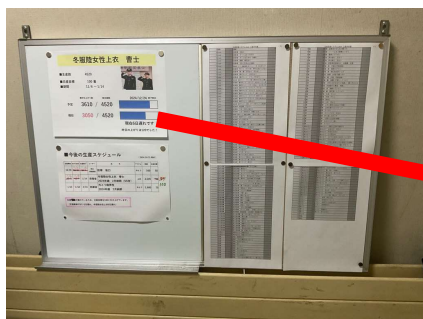
昨年12月24日（火）・25日（水）の2日間、第5回かつの人づくり塾を開催しました。

今回は、前回取り組んだ工場レイアウトの縮図や製作した作業台等が、現場でどう使われどのような改善につながっているのかを現地確認するとともに、最終回の提案にむけ現場の声をフィードバックし更なる改善への取り組みが行われました。実際に改善成果も見え始め（!!）、総まとめに向けたグループ活動にも熱が入ります！

次回はいよいよ最終回。1年間の総仕上げとなります。

目標130%超も！改善成果が見え始める！？

昭和第一産業株式会社様のご協力により進めてきた改善活動。村川社長はじめ、同社塾生の作山さん・高杉さんが中心となり、提案事項を社内全体で進めているほか、全体の意識向上が強く感じられます！



場内出入り口へ、1日毎に進捗を掲示。生産数・日産目標・納期を全員で確認する体制を構築。

生産性130%向上！

目標100着／日 ▶ 実績130着／日



前回製作したミシン台やアイロン台の補助台は、生地痛みを抑制するための改善が従業員自らの手で加えられ、更なる改善活動が始まっています。



全員が集う休憩室には、レイアウト図が掲示されています。「本日のレイアウト 冬服・陸・女子」と記されており、実際に活用されていることがうかがえます！



当初は整理・整頓の「2S」活動だったものが、清掃を加えた「3S」活動へとステップアップ！

今回の研修内容



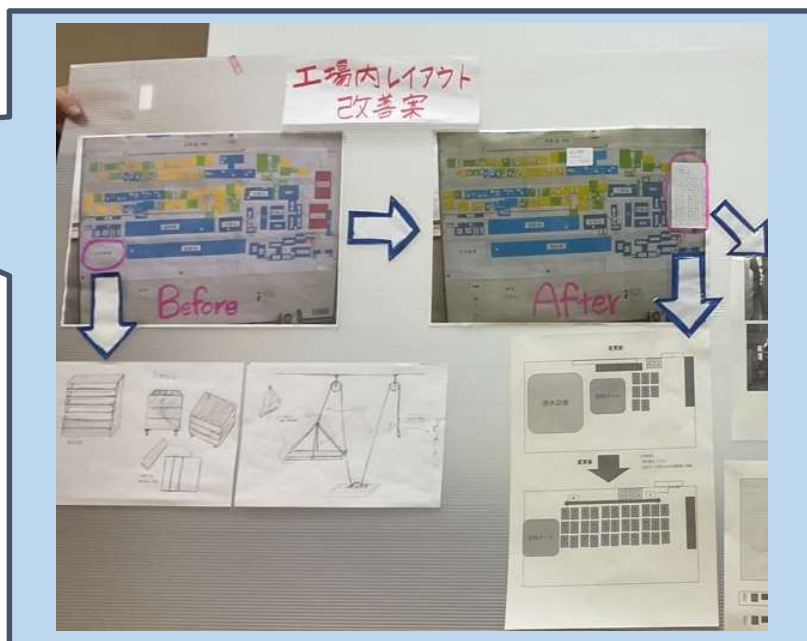
【取組テーマ】 モノと情報の流れの整理 〈令和第七産業チーム〉

今回の 取組み

工場のレイアウトと作業工程の流れを可視化し、より効率的な配置や動線のためのレイアウト改善をしてきたなかで、今回は完成品置き場の確保と効率的な置き方や、一番の重労働とされる布ロールの裁断機へのセット方法などを検討しました。



- ◎遊休機械置場を整理することで、完成品置き場を拡充可能。
- ▶ 現在4段積みで段ボールを3段積みでできることで、視界の確保による安全管理につながる。
- ◎裁断機への布ロールセット方法について、からくり改善を図面にて提案。
- ◎従業員全員のスキルをマップにし可視化。スキルの標準化が意識され、生産ラインの安定化へ繋げる。



【取組テーマ】 課題整理と対策案の抽出 〈N I S Aチーム〉

今回の 取組み

作業工数を可視化する行程表を作成するとともに、作業の進捗状況を社内共有する仕組みづくりのほか、廃材を活用した作業補助台の製作するなど、作業効率の向上を図った。今回は作業見本の可視化を提案し、製品の更なる品質の安定化などを提案。



- ◎不良製品の見本を写真で共有。
- ▶ 基準が可視化され、製品の品質安定化に寄与。
- ◎空段ボールを使っていた作業台を廃材にて製作。
- ◎アイロン等の電気コードを布で固定していたが、チェーン等を使い固定。
- ▶ いずれも非可燃性に変えたことで、火災リスクを排除。

参加者へのインタビュー①

鹿角エヌ・シー・エル(株) 菅原 亨 様

人づくり塾に参加した経緯

入社から4ヶ月経ち、仕事にも慣れてきたタイミングで、「かづの人づくり塾」が開講されると聞き、自社の作業標準化・改善活動に活かすべく「トヨタ生産方式」から沢山の学びを得て、自身のスキルアップと共に、現在の業務に取り入れたいと考えて参加を希望しました。

人づくり塾で学びたいこと、期待すること

「トヨタ生産方式」を学びながら、「昭和第一産業(株)様」に実際に出向きながら実ラインをモデルとする実践方式で、現場を見て・考えて・改善を提案/実施するという流れで進んでいるのが、机上だけの学びとは一味も二味も違い、また、チームで課題に取り組む中で、個人では気づかない事でも、それぞれの役割に沿って色々な意見が出てくるので大変参考となっています。

参加者へのインタビュー②

十和田精密工業(株) 菅原 薪也 様

人づくり塾に参加した経緯

現場で活躍されている上司や先輩の方々も以前人づくり塾に参加したことが有るとの事で、自分も日々の仕事に生かすための経験を得られればと思い参加しました。

人づくり塾で学びたいこと、期待すること

他の企業の方たちと交流する事で、自分には無かったモノの見方や考え方を得るきっかけになれば良いと思っています。
いつの間にか次の研修で最後になってしまいますが、少しでも多くの事を学び自分の力にした上で、自社での改善活動に生かしていきたいと思っています

人づくり塾NEWS ~新しい仲間が増えました~

(株)日本ピージーエムから赤松様が初めて参加してくださったほか、工藤常務が視察に見えられました！お二方に人づくり塾の感想を伺いました。

株式会社日本ピージーエム 代表取締役常務 工藤 理人 様

「かづの人づくり塾」の取組みの一つであります昭和第一産業様の改善方法やその現場を見学させて頂き、本当にありがとうございます御座いました。皆さんが自発的に取り組み、かつ楽しそうな顔をされていることが印象的でした。当社では個人による改善提案制度や小集団活動を推進しているものの、見学させて頂いた先進的な会社と比べると未だ発展の余地が残っています。今回学ぶことが出来た改善までのアプローチ方法や、事務局の働きかけ方法など、色々な角度から組織力向上の為の仕掛けとして活用させて頂こうと考えています。

株式会社日本ピージーエム 赤松 侑哉 様

私自身、作業改善活動を行うことが初めてであり、手も足も出ない中で今回の講習会に参加させていただきました。参加者の皆様が様々な着眼点を持ち、各々の知見を融合し改善活動に勤しんでおられるエネルギッシュな雰囲気に圧倒されました。標準作業図や現場見学を通じ作業解析を遂行するフローは、講習会終了後に早急に弊社で実践させていただきました。実際に作業を進めていくと細かな問題点が次々と浮き彫りになり、作業改善活動を推進する難しさを痛感しております。次回も参加させていただき、弊社改善活動のヒントを得てブラッシュアップに繋がりたいと考えております。

最終回の人づくり塾は 3月17日(月)、18日(火)に開催

発行：鹿角工業振興会、鹿角市